

しまね学生インターンシップ(2021春期) 集計結果【抜粋コメント集】

コメント抜粋【参加学生】

問3 受入事業所について、印象は変化しましたか？

参加前より良くなった

- ▶アットホームな雰囲気、人間関係の良さが伝わってきた。(サービス業・大学3年)
- ▶とにかく会社の雰囲気が良く、とても丁寧な対応してをしてくださったから。
- ▶また、思っていた以上にたくさんのことを吸収させていただいたから。(卸売業、小売業・大学2年)
- ▶ホームページを見ただけでは分からない、細かな作業やお客様に対する思いやりを目にする事ができたから。(サービス業・大学3年)
- ▶もともと良いイメージを持っていたが、会社の事業や方針、仕事の仕方や内容が自分が思っていた以上に素晴らしく、非常に感動したため。(建設業・大学2年)
- ▶温かく迎えてくださったので、会社だけでなく地域自体にも興味がわいた。(製造業・短大1年)
- ▶何回か話をオンラインで聞いていたのですが、話からでは分からないことが実際に行くことで体験でき、会社について深く知ることができました。(宿泊業、飲食業・大学3年)
- ▶企業についての説明や、社員の方の講話の際に、質問の機会を多く設けてもらい、疑問をすぐに解決できたから。
- ▶また、マナー研修などのプログラムで、個別の指導を受けることができたから。(サービス業・大学3年)
- ▶地域の方たちに商品を提供するための勉強を欠かさず、専門的な知識を持っておられてすごいと思いましたが、分からないことを聞くと快く教えて下さったからです。また、アドバイスや応援をして下さりとても良い場所だなと思いました。(卸売業、小売業・大学2年)
- ▶今まで受けたインターンシップの中で1番自由度の高いインターンシップであったからです。(情報通信業・大学3年)
- ▶参加前は、どのような「おもてなし」を意識してされているのか、はっきりと理解できていなかったのですが、実際に体験させていただいてみて、様々な工夫と努力がなされており、自分の中の疑問が解消されたと共に、お客様のことを常に考えておられるところに魅力を感じたからです。(宿泊業、飲食業・短大1年)
- ▶事業の打ち合わせに同行させていただいたり企業との方々とお話ができたりなど想像よりも多くの体験をさせていただいたから。(公務・大学2年)
- ▶実際に事業所の方と接して、事業所の社風や普段の雰囲気がよく分かった。
- ▶非常に優しく良い方々ばかりで、アットホームな雰囲気を肌で感じたため。(不動産・物品賃貸業・大学2年)
- ▶実際に社員の方々と交流をさせていただいたことで、社内の雰囲気などを感じることができ、それが非常によいものだったから。
- ▶また、質問に対する回答やフィードバックも丁寧にいただき、これからも前向きに頑張っていこうという気持ちになることができたから。(サービス業・大学3年)
- ▶対面でのインターンシップでしたので、事業所様の雰囲気を肌で感じる事ができたからです。
- ▶また、わからないことや興味をもったことを、採用担当の方や先輩社員の方にすぐ質問でき、その場で教えていただけたので、そこで働くイメージがより具体的になったからです。(卸売業、小売業・大学2年)
- ▶参加前は運営事業の多いホテルというイメージだけだった。しかし、参加してみて働いている方の熱量や、未来志向、外的志向な所に触れ、島根でもこんな企業があるのかと感銘を受けたため。(宿泊業、飲食業・大学3年)
- ▶分からないことがあった時や助けを求めた時に従業員の方がとても親切に教えてくださって、暖かい会社だなと思った。
- ▶また従業員同士の仲もよかったですりして業務を円滑に進めていると感じたから。(卸売業、小売業・大学3年)

参加前と変わらない

- ▶以前、合同説明会に参加した際に担当者の方の話を聞く機会があり、好印象を持っていたから。(金融業、保険業・大学3年)
- ▶以前に社内を見学させて頂く機会など会社との接点が深かったこともあり、社内の雰囲気も大体分かっていたので。
- ▶仕事のやりがいを知れたとともに、反対に大変さや苦勞を知ることができたから。(卸売業、小売業・大学1年)

問4 1番学びの多かった体験内容は何か？

- ▶地産地消について。何故地産地消をするのか、地産地消をすることでの影響について知ることができたから。(卸売業、小売業・大学2年)
- ▶プログラミング実習。専門的な技術だけではなく、主体的に質問すること、ハウレンソウ(報告、連絡、相談)の重要性と難しさなどについて学ぶことができたから。(情報通信業・大学3年)
- ▶プレゼン発表。新型コロナウイルスの影響で企業と接点を持つ機会が少なくなる中で、企業の方に自分の良い点や悪い点をプレゼンを通して指摘してもらう事は非常に良い経験になったと感じた。(サービス業・大学3年)
- ▶製造。衛生や原材料、手作業などこだわりや注意していることを、体験して学ぶことができたため。
- ▶また、社員の皆様の人柄に触れることもできたと思う。(製造業・大学2年)
- ▶現場見学。施工や施工管理の仕事についてのこと、多くの専門的な知識を持っていないと仕事にならないこと、社会人の方のコミュニケーションの取り方や雰囲気、仕事の厳しさややりがいを間近で見ることができた。(建設業・大学2年)
- ▶企業支援ワーク。学内でも同様のことをしていたが銀行員の目線で支援することで顧客に対して無償で支援するのではなく、自らが働く銀行にも利益が出るような仕組みにした企業支援策の提案という、仕事における企業支援という方法を学ぶことができたから。(金融業、保険業・大学2年)
- ▶夕食会場の食器の配膳。客として行く場合は絶対に見ることができない準備を体験させていただいて、食器のデザインを箸置きまでしっかり合わせるとか、お客さんの使いやすい位置にそれぞれの食器を置くなど色々考えられていたということを知ることができたから。(宿泊業、飲食業・短大1年)
- ▶バーチャル施設見学。入居者の方が暮らしやすい工夫がなされているなどアットホームな雰囲気が感じられ、今まで自分がもっていた高齢者福祉施設のイメージとは大きく異なることがわかったから。(医療、福祉・大学2年)
- ▶企画会議への出席。自分とそこまで年齢が変わらない方たちが企画提案しているのを見て、若い世代が育つ会社だと思えたから。(卸売業、小売業・大学2年)
- ▶企画立案とプレゼンテーション。このようなことをするのは初めてで、決められた時間で考え、発表することの難しさを感じたから。
- ▶また見やすい資料作成の重要性も感じました。(複合サービス事業・大学3年)

しまね学生インターンシップ(2021春期) 集計結果【抜粋コメント集】

コメント抜粋【参加学生】

問5 インターンシップに参加する前と後で、島根県内での就職への関心はどうなりましたか？

関心度が上がった回答

- ▶島根県で世界を相手にしている企業があることを知れたから。(製造業・大学3年)
- ▶松江に通う中で宍道湖の夕陽を毎日見ることができたり、職場やお店でのんびりとした温かい人々と関わることで、県内で楽しく暮らして働くイメージを持つことができたので。(サービス業・大学3年)
- ▶参加する前から島根で就職するつもりでしたが、受入事業所が地域密着型の会社で地元への思いの強さのようなものを感じたこと、松江市内にある多くの建物の塗装を手掛けておられることを知り、自分の地元で、自分の住むまちの中に自分が関わった建築物が残ることを想像するととても魅力を感じたことから、島根で就職したいという思いがさらに強くなった。(建設業・大学2年)
- ▶前から島根県で就職したいと考えていたが、きちんとした理由が見つかっていなかった。でも、インターンシップでお話を聞いて、島根県が好きであることも島根県で働きたい1つの理由になると言われた。島根県が好きだという気持ちはあるので、それが志望理由になると分かり、より県内で働きたいと思ったから。(サービス業・大学2年)
- ▶島根県内にも、先進的な取り組みをしている企業があると分かったため。また、高齢化や過疎などの観点から「日本の未来」といわれている島根県だからこそ行える地域活性化の事業があると思ったため。(サービス業・大学3年)
- ▶漠然と県内に就職したいという考えがあったが、県内に素晴らしい会社があることを知り、さらに業界・企業研究をしていきたいと感じたため。(不動産・物品賃貸業・大学2年)
- ▶私は島根県から出たことがなく、今後就職していく中で一度は県外に出る経験をしたほうがいいのか悩んでいたが、やりたいことができ楽しかったらいいと思えるようになったから。(サービス業・大学1年)
- ▶実際に行っている地域貢献の活動内容を知って、生まれ育った島根で、働き、地域貢献をしたい気持ちがもっと高まったから。(サービス業・短大1年)

問8 インターンシップ体験の満足度はいかがでしたか？

満足

- ▶インターンシップでは、会社の人だけではなく、その取引先の方などたくさんの方と関わる機会を頂きました。そして、全ての方からお話を伺うことができ、自分がこれからしていかなければいけないことがはっきりしました。(製造業・大学2年)
- ▶インターンシップに参加して、興味のある業界について詳しく知ることができました。引き続き業界研究を続けていきたいと思えます。また、地元で就職して地域貢献したいという気持ちも強まりました。(金融業、保険業・短大1年)
- ▶インターンシップに参加するまでは緊張するが、参加してみると、有意義な時間を過ごすことができた。グループワークを行う中で、自分では考えつかない意見を聞くことができ、とても勉強になった。グループワークでは特に時間の使い方が難しいと感じた。(金融業、保険業・大学3年)
- ▶当初掲げていた目標以上の経験をすることができ非常に実りのある5日間でした。熱意をもって働いている多くの方々に会う中で今の自分の力が足りていない部分や、なりたい大人像をイメージすることができ、非常に満足しています。(サービス業・大学3年)
- ▶インターンシップを通して、仕事に必要なスキルを学び自分に足りない所を発見する貴重な機会になりました。また、様々な方とお話をする中で、色々な価値観を知り自分にとって刺激的な5日間になりました。(卸売業、小売業・大学2年)
- ▶参加前は就職について考えることがストレスになってしまい、なかなか考える時間を設けていなかったが、今回の体験を通して、仕事や会社についての考え方が変わったように思う。沢山お話を聞くことができ、今後の就活に向けて少しだけ前向きに考えていきたいと感じた。(不動産・物品賃貸業・大学2年)
- ▶今回のインターンシップで自分の能力的に足りていないところや、一つのプロジェクトをチームで進める際の苦悩など色々なことを学ぶことが出来ました。このような貴重な体験ができるきっかけを作って下さりありがとうございました。(情報通信業・能力開発校1年)
- ▶就職のために学んだことも多くありますが、人間的なことで学んだことも非常に多く、参加して本当によかったです。反省点としては、声が小さくなってしまったり、マナーや社会常識の部分で知らないことがとても多くあることを痛感したので就職や次にインターンに参加するときに向けて徐々にそういったことを身につけていきたいと思えます。(建設業・大学2年)
- ▶今回参加したインターンシップは、もともと就きたいと思っていた業種のものとは別のものでした。しかし、インターンシップに参加したことによりこの業種もとても魅力的だと感じ新たな方面でも企業が探ることができるようになったので良かったです。(卸売業、小売業・短大1年)
- ▶参加して良かったこととしては、インターンシップに参加する前より少し成長したような実感を得られたこと。反省点としては、カメラを意識して見るができなかったり、グループワークで積極的に発言することがあまりできなかったこと。今回の失敗を省みて次に活かしたい。(サービス業・短大1年)
- ▶仕事内容が外からだと全く分からなかったが、実際にインターンシップに参加することでどんなことをしている企業なのか知ることが出来たから。また、このインターンシップを通して、自分の知らないたくさんの仕事が存在するを感じられたから。(建設業・大学2年)
- ▶事業内容を知ることができたことはもちろんですが、その他にも先輩方の就職活動の話などを聞くことができたため。(不動産・物品賃貸業・大学3年)
- ▶自分の体験できないことを体験できたし、職場の環境を見たことにより就職に対しての不安が低くなった。(学術研究、専門・技術サービス業・大学3年)
- ▶社員の方々のお話を伺い、各部署の仕事内容ややりがいについて理解が深まった。質問できる時間をたくさん設けていただいたことと他の参加学生の皆さんの質問から得られた学びがとても多かった。また、自分の就職活動の進め方に危機感を持つことができたため就職活動への意識と緊張感が高まった。(建設業・大学3年)
- ▶初めてインターンシップに参加して、就職や学業に対する意識が変わりました。自分の将来に対して不安を感じていましたが、今回のインターンシップを通して行動を起こすことの大切さを実感しました。(宿泊業、飲食業・大学2年)
- ▶新しい技術についても学べ、更にその過程で情報の共有や意見の伝達力の大切さも学ぶことが出来ました。挨拶に文章力など基本的な能力は日頃から意識していかなければならないと思いました。(情報通信業・能力開発校1年)
- ▶様々な仕事をしておられる社員の方と話せる機会があり、仕事に対する考えや就活について聞くことができた。より積極的に質問ができればよかった。(製造業・大学3年)
- ▶旅館はお客様がいてこそ成り立つ仕事であり、お客様を家族のように出迎え、接客をされていることがわかり良かったから。今まで自分が客として旅館などに宿泊するときに、従業員の方々の気配りは普通だと思っていたが、実際に接客をすると非常に難しいこともわかり、有意義な時間が過ごせたから。また、インターンシップは説明会と違い実際に体験できるため、より企業研究に役立った。(宿泊業、飲食業・短大1年)

しまね学生インターンシップ(2021春期) 集計結果【抜粋コメント集】

アンケートコメント抜粋【受入事業所】

問5 学生の実習態度について、具体的にご入力ください。

- ▶何事にも積極的で、意欲的で良かったです。よく質問していました。(製造業)
- ▶オンラインだったため学生側もやりにくかったと思うが、積極的に質問していただき意欲があると感じました。(製造業)
- ▶礼儀正しく誠実に業務に取り組み大変良い印象でした。(サービス業)
- ▶事前準備も然り、いろいろな体験をしていただきましたが、何事にも興味をもって取り組んでくれました。(卸売業、小売業)
- ▶指示したことをすぐ理解し、真剣に取り組んでいました。お客様への気遣いも出ていて、とても好感を持ってました。(卸売業、小売業)
- ▶常にメモを取り、質問もたくさんいただきました。(宿泊業、飲食業)
- ▶常に「学ぶ」姿勢があり、積極性も感じられた。
社会、企業とは、自分に何ができるか、何がしたいか等毎日の振り返りの中で多くを感じ取っていたと思う。(サービス業)
- ▶皆さん質問の数が非常に多く、とても意欲的でした。
はっきりとした態度で自分の意見を述べたり、質問をしてくれたのでとても対応がしやすかったです。(サービス業)
- ▶学生によって大きな差がありました。「どこか行かないといけないから来ている」のが感じられる方もいれば、非常に意欲的に取り組んでいただいた学生さんもいらっしゃいます。(不動産・物品賃貸業)
- ▶資料を読んで進んで質問していた。その質問の内容や視点も的確で、私たちが伝えたいと思っていることについて、深める内容であった。
また、担当した作業をテキパキと丁寧に行っていた。やや声が小さいので自信をもって話してほしい。(サービス業)
- ▶目的意識がはっきりしていて、質問もきちんとできていて良かった。(建設業)
- ▶業界に対しての研究や、当社への調査も事前に行っておられました。質問も準備されておりしっかり目標をもって臨まれていました。(卸売業、小売業)
- ▶あらゆることに積極的に興味を持っていました。
自ら挨拶や話しかけるなど、職場へ溶け込んでいました。常に笑顔で明るい点が、社内でも好評でした。(情報通信業)
- ▶熱心に話を聞き、気付いたことはメモを取って記録していた。分からないことは質問する姿勢があり、理解度を見ながら説明が出来た。
礼儀正しく、受け答えもしっかりしていた。(建設業)
- ▶みなさん自分ごとにして、現状の活動や将来に生かそうとする姿勢がよく伝わってきた。積極的に自分からつながりを作っていた。
多くを吸収し、自分の意見でアウトプットする姿勢がよかった。(サービス業)

問6 で選択された回答について、その理由をお聞かせください。

- ▶事前にどのようなことをインターンで学びたいかを教えていただけたので、その学生に合わせた内容で準備ができました。(宿泊業、飲食業)
- ▶今回、POP作りに取り組んでいただきましたが、商品の魅力を引き出す素敵なPOPを作って下さったので、そのまま全店に展示してあります。
店舗の売場が華やかになり、スタッフにとっても良い刺激となりました。(卸売業、小売業)
- ▶今回はオフィスでの対面担当者サポートの技術者はオンライン対応という形で行わせて頂きました。学生さんには、テレワーク環境やオンラインでのやり取りおよびオンライン成果発表等、体験して頂きました。社員との交流の時間も、オンライン座談会の開催および出社している社員との座談会を行いました。今回、弊社においても対面とオンライン併用について色々検討するきっかけを頂きました。(情報通信業)
- ▶意識を高くもつこと、刺激をうけあうことで相乗効果が生まれた。学生さんにとっては刺激的であったと思うし、会社側は社内活性化につながり、さらに人材育成力が高まりました。(サービス業)
- ▶久しぶりにインターンシップの学生を受け入れる事ができ、とても嬉しかったです。今回オンライン同行を初めて行いました。同行先のお客様からも「面白い取り組み」というお声を頂戴しております。オンラインも工夫を凝らせば対面と同じくらいの実習の効果が出せるのだと実感しました。(卸売業、小売業)
- ▶参加した学生の反応が良いと、必然と受け入れ側の対応も向上して良い相乗効果となっている。(建設業)
- ▶学生の皆さんの取り組みが意欲的であった分、会社側ももっと指導の時間を取るべきであった。(卸売業、小売業)
- ▶インターンシップの内容として、実際に品物を製作するインターンシップでしたが、それと同時に若手社員にヒアリングをしてもらいました。
ヒアリングをすることで社員の思いをたくさん知ってもらえることが出来ました。(製造業)
- ▶参加学生が積極的であったことで、社員も指導しやすく円滑にすすめることができた。また若手社員が先輩として指導するなど、既存社員の成長にも役立ちました。(情報通信業)